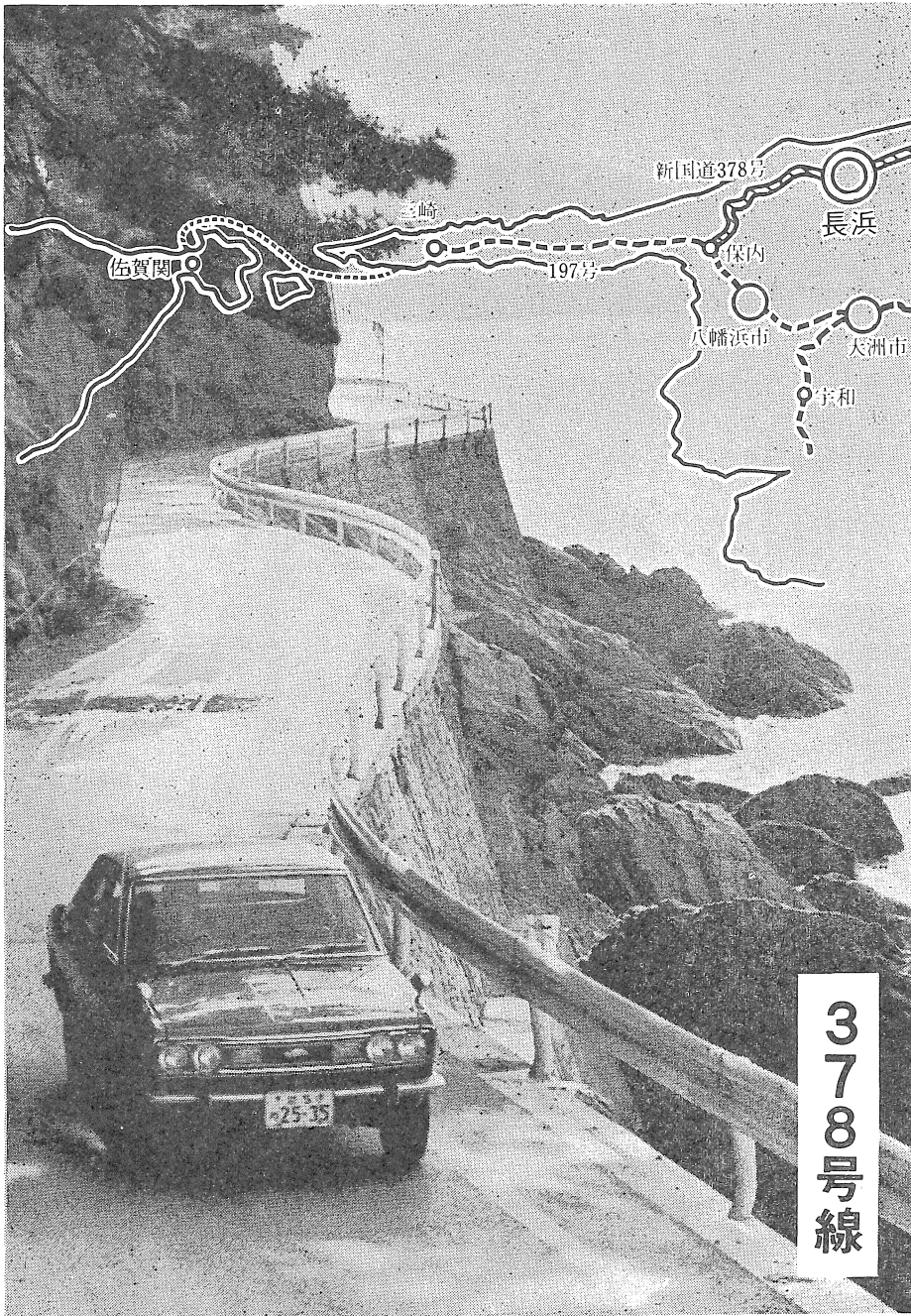


広報 **ながはま** 12月号



378号線

海岸線

国道昇格決まる!!!

松山、大分、瀬戸内線県道（伊予市、西宇和郡保内町間）六十三キロが378号線として一般国道

に昇格することが十月八日に開かれた閣議（内閣の会議）で正式に決まりました。

伊予市からの延長は56号線に接続、また、保内町からの延長は197号線に接続することにより、県都松山市とはもちろん、これを経由して本州、また、西へは九州との政治、経済、文化の交流の向上が見込まれ、私たちの町でも大きなメリットに期待が寄せられます。

美しい瀬戸内海をながめながらの快適なドライブウェイとして利用度は増大することだろう。（写真は出海付近で）

国道昇格決まる!!

昇格までの経過

39年11月…双海町で九四連絡松山～大分瀬戸内線改良促進期成同盟会設立総会を開くとともに、長浜町で同線改良促進総起大会開く。

41年…同改良促進期成同盟会の運動が効果を上げ、主要地方道としての改良工事を開始。

47年9月…双海町と協議し、両町が協力して国道昇格運動を推進することを決める。国道昇格推進協議会結成準備会開く。町議会臨時会開き国道昇格特別委員会の設置を議決するとともに委員を選任。

47年10月…国道昇格推進協議会結成大会開く。

47年12月…県知事以下県関係部局に対し陳情を行う。

48年1月…長浜と双海両町が中心となり、松山市その他関係市町村の協力を得て、建設大臣および地域選出国會議員に対し上京して陳情を行う。

49年9月…長浜と双海両町の推進協議会の役員が中心となって関係市町村や県議會議員に協力を願ひ、建設大臣ほか関係機関に対し上京して陳情を行う。

この路線を国道に昇格させようという動きは、単に道路がよくなればよいという理由によるだけでなく、長浜町など海岸沿線地域にとっては、県内中予（とくに松山

望まれる経済的メリット



国道昇格と早急な改良整備を強力に求めることを決議した結成大会(47.10町体育館で)

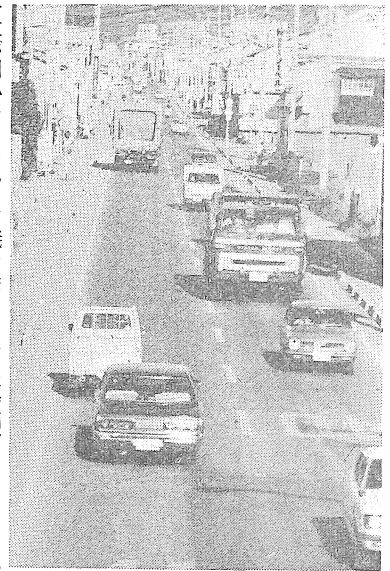
市)と南予を結ぶパイプが、将来は国道56号線、国鉄が内山線に片寄る見通しが強く、過疎化にさらば拍車がかかり、ますます取り残される地域になりはしないかとの不安をかかえていただけに、非常に熱の入った取り組みが進み、中でも長浜町と双海町では沿線町市に先立って、西田前長浜町長、仲野双海町長を先頭に町、町議会各種団体の代表者らで推進母体となる推進協議会を発足させるなどして国や県への熱情や、いわゆる政治的な面での活発な努力を払って来ました。

また、これは単に関係者だけに留らず、両町とも町内の住民の大

多数が関心をわれ、町議會議員や地域の代表者を通じて機会あるごとにしばしばこれの実現を望む声や激励の声が推進協議会や町当局にも寄せられるなどして、直接これに当る者への力強い支えとなってきたことも見落せません。

メリット、デメリット

しかし、こういった盛り上がりをもよおし、昇格させるかどうかの決定を左右するといわれている道路審議会(建設省の諮問機関)の



国道昇格で流線道路、交通量も大きく変ってくる(大洲の国道56号線)

開催時期がわからなかったため、両町推進協議会とも、ひたすら同審議会の早期開会を待っていました。ところが、やっとこの十一月五日に開かれ、その結果、諮問のあった同路線を含む全国七十三路線が諮問案通り了承されるとともに、即日答申が行われ、同月八日の閣議における正式決定に至ったものです(以下具体的な経過は左上の通り)

で短期間に完成する。

① 国道として同線を全線改良する場合、その費用は約二百数十億円、期間は数十年にもおよぶといわれていましたが国道に昇格したことにより、この期間が大幅に短縮されます。ただし、今の時点でこれがいつ完成するかということは定まりませんが、今後の国の計画に注目してゆく一方、早期完成への働きかけを怠りなく続けてゆくことが必要といえます。

② 交通条件がよくなることにより、主要都市およびその他の地域との政治、経済、文化面の交流が容易となる。とくに県都松山市をはじめ九州地方との交流に期待が寄せられます。

③ 海岸線コースとあって風光明媚なため、ドライブコース、磯釣りコースを主とする観光開発の促進が見込まれます。

④ 美しい海岸部である櫛生、出海など西に向っては、ますますドライブを兼ねた釣り客などがふえることが予想されます。

⑤ 交通量が増大することから、交通事故の多発が予想される。安全性も十分考慮された改修が望まれます。

⑥ 沿線では騒音が心配される。このことにも十分配慮が望まれます。

⑦ 海岸が汚染される心配がある。公衆トイレの設置やドライブマナーのPRも必要となってくるそうです。

一般国道とは

① 国土を縦断、横断、または循環して都道府県庁所在地その他政治、経済、文化上、とくに重要な都市を連絡する道路

② 重要都市または人口十万人以上の市と高速自動車国道または①で規定する国道とを連絡する道路

③ 二以上の市を連絡して高速自動車国道または①で規定する国道に達する道路

④ 重要港湾や重要な飛行場または国際観光上重要な地と高速自動車国道または①で規定する国道とを連絡する道路

以下略。

あなたと町政の広場

声：先日調べたいことがあり中央公民館の図書室へ行きました。正直言ってガッカリしました。町の図書がそれほど貧弱だと悲しい気さえします。

会議室を通り図書室へ行くような独立していない部屋では落着き

図書の質・量の充実を!!

……一学生……

このほど開函した声の箱に1通の投書がはいていましたので本欄で取り上げました。



でしようか。

お答え：学生さんとして純心で卒直な意見、もっともだと思います。図書室およびその運営の現状は最良とは思っておりません。例えば図書室のスペースや環境などはご指摘の通り、できるならもっと広く落着きのあるものにしたと考えます。しかし、そのことを検討しても、町体育館の部屋数には限りがあります。町民の皆

ません。設備も応接用の物では筆記には不向きです。また蔵書数も少なく、貸出し日などもっとふやし、いつでも自由に利用できるようにしてください。落着いて勉強できる環境、賢い町民づくりが先決ではないでしょうか。

また、貸出し日をふやすことにしても図書係専門の職員を一人増員しなければならなりません。が、人件費については国や県から厳しくチェック指導されますので極めてむずかしいところです。

なお机やイスなどは、さっそく改善しました。次に、図書の充実については、毎年はかっており、今年度も約五百冊の新書を購入しています。今後もできる限り継続し、内容の充実にも努める考えですが、当面の図書室運営については、いろいろご不便もあると思います。が、実情を十分ご理解いただきご活用ください。

町営住宅 2むね48戸完成!!



小浦住宅2むね48戸が完成することによって、より一層団地らしくなってゆく。写真右端の第1期工事で完成した分を合わせると全部で78戸の完成となる

一戸の延べ面積は昨年度完成したのよりは約四平方メートル(四十九・四坪)で、水洗トイレとなっているのが魅力。

—長浜地区—
Sさん(商業・男)：「大変うれいことです。少しでもこの町に消費者が足を向けてくれるよう商工業者はその受入れ態勢づくりが必要になってきますね」
Mさん(主婦・女)：「よい面悪い面ありましようが、昇格そのものは結構ですね。関係当局のしっかりした将来の構想を望みます」
Sさん(建設業・男)：「長浜町も埋立が進み、各企業の誘致が実現しつつあるのだから、それに見合った道路網の整備は当然です。今回の国道化を契機に、より充実した町づくりを推進してもらいたいですね」
Aさん(商業・男)：「よいことだと思います。しかし、町に潤いがあるかどうかは疑問に思います。交通量が多くなるのも困るし

あまり大きな町ではありませんから、事故や騒音など悪い影響も出てきますよ」
—今坊地区—
Iさん(主婦・女)：「便利になるので、車の免許証をとりたいたいですね」
Tさん(漁業・男)：「昇格が良くなるのだからよいと思うしかし、コースによりは騒音が心配されますね」
—櫛生地区—
Sさん(無職・男)：「釣り人もふえるだろうから、もし若かったら、ライブインかなんかやってみるんですけどね(笑)」
Mさん(商業・男)：「便利に



ます。設備も応接用の物では筆記には不向きです。また蔵書数も少なく、貸出し日などもっとふやし、いつでも自由に利用できるようにしてください。落着いて勉強できる環境、賢い町民づくりが先決ではないでしょうか。

また、貸出し日をふやすことにしても図書係専門の職員を一人増員しなければならなりません。が、人件費については国や県から厳しくチェック指導されますので極めてむずかしいところです。

なお机やイスなどは、さっそく改善しました。次に、図書の充実については、毎年はかっており、今年度も約五百冊の新書を購入しています。今後もできる限り継続し、内容の充実にも努める考えですが、当面の図書室運営については、いろいろご不便もあると思います。が、実情を十分ご理解いただきご活用ください。

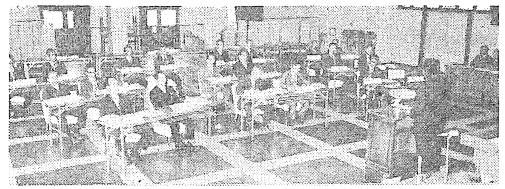
なるほど私たちの所は素通りするんじゃないですか？、別に期待はしません。それより、車がふえると高校生の通学が危険になりそうですね」
Sさん(商業・男)：「あとの修繕費などは国がみてくれるのでよくなりますね。大変いいことだと思います。」
Hさん(商業・男)：「発展の足がかりになることに期待しています」
—出海地区—
Mさん(半農半漁・男)：「新しい道路が別につけば、交通安全上よくなるのでよいと思います」
Tさん(商業・女)：「釣り客がふえることが予想されるので少しは期待できます」
—白滝地区—
Gさん(商業・男)：「昇格はむしろ遅すぎたくらいじゃないですか。経済的メリットが地元にとのくらいあるをわかりませんが、町が発展すれば、おのずと住宅などもふえるので、それなりの効果は期待できます」
Yさん(商業・女)：「ある程度は便利になりましたが白滝そのものにはあまり期待できないのでは？、車がふえるのだから、白滝としてはむしろ観光地としての整備を積極的に進める方が得策だと思います」

ことを全町内に周知し、近く入居者を募集することになっています。この町営住宅は、いわゆる町内のみなさんの住宅難を解消するため、町が四十七年度からスタートさせた大規模住宅団地建設計画に基づいて建設をすすめているもので、昨年五月に完成した第一期工事五むね三十戸に次いで第二期工事として建設するもの。この二むね四十八戸の建設は、本来の計画では四十八年度に完成させることにしていましたが、建設用地とする畠川水面の埋立りの認可が大幅に遅れ、ことしの三月になつてしか下りなかつたため、四十九年度に繰越して建設することになりました。昨年完成した三十戸は、今も全戸入居しており、こんどの四十八戸についても町に早くからたくさん入居の問い合わせが入っており、まだまだ町内にも住む家に困っておられる人は多いようで、この計画の成果がみられます。

ところで、近く完成することの住宅は、中層耐火四階建て一むね二十四戸建てのもの二むねで、総事業費二億四千七百四十万円をかけて完成するもの。

議 会

議 会
10月定例会



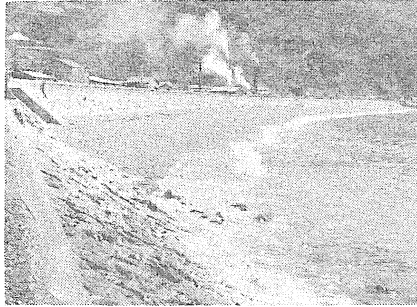
長浜町議会第三回定例会は、十月三十日に開かれ、一般会計補正予算など上程された十三議案を原案通り可決したほか、陳情文書一件を採択しました。また、一般質問も行われ、今回は浦田定、新盛己、西宮正幸の三氏が質問を行いました。可決されたことのうち、おもなものは次の通り。

沖浦漁港建設費など補正

一般会計

今回一般会計予算に一億六千五百三十四万四千円が補正されました。補正された予算のおもな使いみちは次の通り。

町道（大平線、豆柳線、長浜、戒川線、白滝、柴線）改良費二千二百四十五万二千円。沖浦漁港建設費千五百四十万。晴海集会所建設費六百八十八万。農道今坊三号線ほか二か所の農業施設災害復旧費五百八十九万。峯大越水道新設費五百二十八万。町道長浜、戒川線ほか六線の公共土木施設災害復旧費三百九十七万七千円。ゴミ焼却炉補修費五百四十二万四千円。櫛生漁港の舟すべりと階段取付工事費二百三十万。下水道の管渠清掃工事費百万。長中校舎補修費百万。出海地区改良住宅裏の防災工事費七十万。公民館用VTR（ビデオテープレコーダー）一式購入費六十万。水場地区へのマンホール新設費四十万



1,500万円の予算が組まれ、近く漁港が着工される沖浦海岸

九万二千円。県道築地用地造成委託料一千万円。二次農業構造改善事業費補助金七百万円。乳児保育所への委託料三百九十八万三千円。農業振興補助金百七十八万三千円。重度心身障害者医療費補助金百五十九万五千円など。なお、今回の補正により、一般会計予算の総額は十四億九千七百四十三万八千円となりました。

青島丸運賃を改正

青島航路運行に関する条例の一部が改正され、青島丸の運賃が十一月一日から次の通りとなりました。（カッコ内は旧運賃）
旅客運賃：大人は百六十円（百二十円）、小人は八十円（六十円）。長浜町在住の身体障害者は大人運賃の五割引。
小荷物運賃：①三辺の和が二百センチ以内で、重量が三十キログラム以下のも一個につき六十円（四十円）②三辺の和が百センチ以内で、重量が十五キログラム以下のも一個につき三十円。

請負契約を締結

次の通りで請負契約を締結することが承認されました。
櫛生の高峯地区道路の改良工事を二千五百四十万円で櫛生の株式会社清水建設。町道須沢ノ込の奥線の改良工事を千五百万円で須沢の有限会社高屋建設。出海漁港の局部改良工事を千四百四十万円で櫛生の有限会社斉藤建設。

陳情文書一件を採択

長浜の小川儀三郎さんから提出されていた「老人、身体障害者の福祉対策（入浴費助成）」についての陳情文書は採択され理事者側で検討することになりました。

どうなる

二次開発

浦田議員：二次開発の取り組み方と所信を伺いたい。
菊地町長：町と県が一体となって進めてゆく考えである。二次開発の実現は私の公約でもあり、長浜町は開発をせざるを将来の発展も住民の福祉もあり得ないので、住民の高福祉のための開発を基本理念としている。
立地企業については、公害のおそれなく、しかも地域住民にメリットの高い造船、造機を考えている。とくに、造船の場合は、地盤の関係で数十か所のボーリング調査を行なう必要があるため、現在、土地開発公社で調査計画を立て、近く実施するよう予定している。

漁港早く着工を

浦田議員：沖浦漁港建設は一日も早く着工されたい。
菊地町長：かねてからの漁民の非願であるので、早くこれに着手したい考えでそれぞれ手続きをしていたが、本年度は約千五百万円の予算で実施するよう計上している。

昭サの騒音防止対策

新議員：協定値をオーバーして

いる昭和サボア社の騒音防止対策として①九月末までに施した対策の内容②改善後の同騒音の測定結果③害を被る住民の要求に対する町側の対策を伺いたい。

一般質問

菊地町長：植尾衛生課長：④第一段階として粉末輸送配管の音源の部分的吸音工事、受入原料集じん排風の音源防止工事、集じんブロワーの吸音工事、プレス油圧計の吸音工事、焼成炉底ブロワーの防音工事、三台の加工機の吸音壁増設、加工集じんブロワーの吸入配管の吸音工事、夜間におけるリフト、ショベルカーの運搬作業などの制限などを行って見たが、下がらないので、さらに、加工機（一号機）へのフタの取付け、微風空気輸送用ブロワーへのサイレンサー設置、加工工場集じんブロワーへの防音室設置、押し出しプレスへの油圧ユニットへのしゃ音壁設置、ミキサー（二台）への吸音壁設置、ミキサーの加熱用熱媒ポンプのファン（四季）の改造などを行った⑤十月八日に四か所の境界測定点で測った結果、高い所で四ホン、低い所で一ホン上回っていたので、十月十一日と二十四日に、県と町の合同で会社を呼び協定値厳守を指示し、これらの改善策として加工工場への防音壁設置および境界線に築山を設け緑化する工事を十一月末までに実施することとした⑥緊急対策としてさらに、加工工場から搬出される切欠ズ収集方法の改善、荷造りに使用するカケヤの改善、バンドソーの夜間使用停止、夜間における製品の荷造り停止、焼成炉の防音措置、サンドブレッシングの夜間使用停止、夜間における焼成炉みがき場につめ粉の片づけ取り止め、夜間における成型工場の微粉砕C工程



新装なった有線放送室

新放送時間体制 (午前) (午後)	6時30分	(15分間)
	10時00分	(5分間)
	12時30分	(15分間)
	3時00分	(5分間)
	4時00分	(5分間)
	5時00分	(5分間)
	8時50分	(15分間)

— N Y H —
有線放送
12月から新体制でスタート
自動システム整う

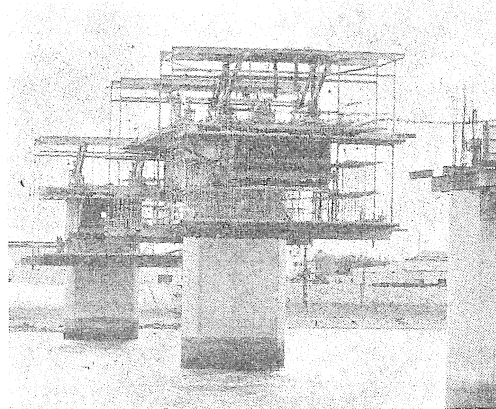
もうスカカリみさんのご家庭に定着し生活の一部になった有線放送がこのたびの電話の自動化と合わせ放送システムも改め、十二月一日(十月、十一月はテスト放送)から新体制で放送を開始することになり

ました。過去十五年間というものの、そのつどナマ放送番組でお送りしていましたが、これからは前もってテープに録音しセットしておけば、すべて機械が自動的に放送を流すシステムになります。したがって早朝や夜間放送の場合でも、放送室に誰もいなくても機械が自動的にスイッチを入れ、放送を流してくれます。これらの新しいシステム化と合わせて、放送室では今後できる限りの努力を払い、みなさんの声、行事なども機会あるごとにドンドン番組に盛

込み「町民一体の番組づくり」をめざす考えです。なお、これにともなう十二月一日から放送時間を右表のように改正するとともに放送依頼の受け付け方法なども変更しますので、よろしくご協力ください。

▽放送受け付け方法 放送希望日の二日前までに原稿をつくり役場文書広報課へ出して下さい

▽原稿の文字数 数II 広告商業、お知らせともに二三〇字まで



大橋工事をすむ
五十二年春完成を目標に四十七年暮に着工した「新長浜大橋」の架橋工事は、その後順調に進んでおり、十一月十日現在、写真でごらんのとおりです。

国の総需要抑制政策の影響で一時は工事が遅れるのではないかと心配されましたが、今のところは予定通り完成する見通しです。海岸線の国道昇格とともに完成が楽しみですね。

▽放送料(一回につき) II 広告商業二五〇円、お知らせ一〇〇円(割引制は廃止)

サービステレホン
も開始

放送中に外出されていたりウツカリ聞きもらされた場合にご利用いただく「サービステレホン」も開始します。一六一番、一一七番をダイヤルすると、あらかじめテープに吹込まれた行事やお知らせなどの放送が受話器で聞け、聞きもしを補うことができます。

有線電話かけ方メモ

●電話番号の問合わせは九番
ただし役場がお休みの日(時間)は応対しませんのでご了承ください。

●役場へのご用件は各担当課へ
電話帳の表紙の内側に各課別に番号がのっていますので、用件に応じ関係課へダイヤルしてください。

の粉砕作業停止、加工場の集じんブロワーの防音工事など九項目のものを実施することにしていく。なお、三戸の関係家庭にはサッシなどを取り付けなどの防音策を行うことで了解を得ていたが一戸だけが納得できないというところで実施段階に至っていないが、二戸については早急の実施するよう伝えている。

政治教育どのように

新議員：教育基本法をみても、社会教育としての公正な政治教育をしなければいけないと書いてあるが、こういった教育は、これまでものようになされてきたか、またなされるべきか。

小泉教育長：より多くの人に参加してもらおう意味から考えると、自分たちがカリキュラムを作ったゆくと方法の方がよいと思うので、青年学級とか、成人学級、婦人学級、老人学級などの場で社会教育を展開している。政治的教養という、政治そのものを捕えに行う場合もあるし、物価問題、消費問題、労働問題などの社会問題、あるいは、教育文化に関するものを階層別に進めている。集まりにくい対象者ということを考慮して行っている。

町政民主化のプランは?

新議員：町長は町政をより民主化するため、どのようなプラン、構想をもっているか。

菊地町長：町政については議会制民主主義の基本を実施している。また、行政面では、春と秋の二回行政連絡会を開き、約千五百人の方々の意見要望などを聞いているが、これもややマンネリ化の状態なので、層別とか業種別など

現在の社会情勢に対応したようなより充実したものにしてほしい考えで検討中である。また、行政は、あくまでも条例に基づいて執行してゆくべきなので、法令上守らなければならぬ秘密は秘密とし、公開すべきものは公開するという考えでやりたい。

フェリー乗り場に 駐車場の

西宮議員：長浜へ神戸フェリー乗り場は、駐車場がないため危険なので、住友林業のチップ置場のチップを移転し、そのあとを駐車場として使えるようにされたい。

菊地町長：ご指摘の場所のチップは、今年度完成することになると話がついているので、移転したあとを駐車場にする予定にしている。

松喰虫対策は?

西宮議員：松喰虫の繁殖が激しいが、その後の駆除対策を伺いたい。

菊地町長：四十七年度から計画的に駆除している。町の駆除対策としては、本年度の二月に「長浜町松喰虫防除対策協議会」を設置し、とくに本年度は幼齢林約四十ヘクタールへの薬剤散布を行って行くほか、伐採駆除は約千五百平方メートル分をすでに予算化して実施中、今後も国や県と一体となつて実施してゆきたい。

セイタカアワダチソウ 一斉駆除を

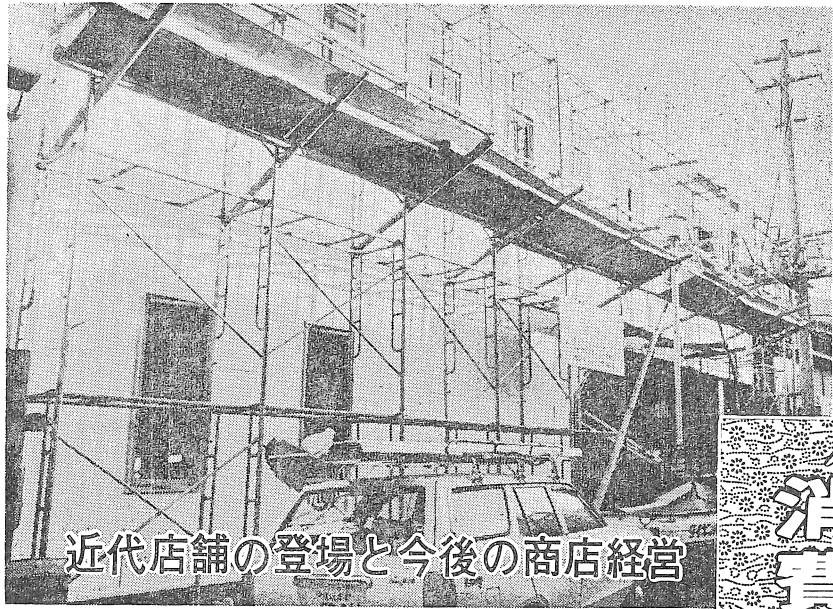
西宮議員：毒性の強い公草草、「セイタカアワダチソウ」が長浜でも繁殖しつつあるので、町民に呼びかけて一斉駆除してどうか。

菊地町長：関係課の方で今後の対策を検討させたい。また、町民各位にもご理解と協力を願いたいと考えている。



駆除の指摘があった人体に有害な植物・セイタカアワダチソウ。県でも本格的な駆除に乗り出すことを決めている

今後の商店経営



近代店舗の登場と今後の商店経営

相次ぐ大型店舗進出で店の「消費者対策」が迫られている

消費者とともにの時代

消費者の立場に立った店づくりを

長浜町の商店街の振興と、近代化が期待されるショッピングセンターが、十二月三日にオープンする予定である。これに先立ちオープンしたAマート、Hスーパーもいずれも日常生活食料品を取扱っているため他の生鮮食料品店に影響することは必至。このようにス

ーパー、ショッピングセンターが進出してくれば、長浜町商店街の沈滞ムード打開と商店街活動の刺激となる可能性は大きい。

ところで、このように相次ぎ近代的設備を持った店舗が進出してくれば、当然、購買客の流れは、一時的にせよ、あるいは、恒常的にせよ、そこに集中して行く。すなわち「近隣人口」にその存立基盤を規定されている近隣型小規模小売店にあっては、その一店当りに占める需要客の割合は、当然

減少するし売上げも減ることになる。そこで小規模店としても、なんらかの対策が必要となる。たとえば、対内的には、店頭陳列の改良、商品陳列の工夫、接客技術の向上、商品揃え、売場構成の改善また対外的に積極的な販売活動の実施など、さらに近隣住民の消費生活になくはならないものを十分に供給しているか、といった点の綿密なる吟味がなされなければならない。

「とにかく客が来るのだから、なんとかやってみよう」「まあ余り儲からないが食うに困らないし今さらほかの商売もできない」「いくらがんばったって、われわれの力で何ができるのか」「周囲の住宅、道路事情がいつどうなるやらわからないし、また変化することがわかってもしどうしようもない」「近くにスーパーができてさっぱりですわ」とか、余りにも傍観的といつてよいのか、あきらめと

いつても昔のままでは、ますます消費者が遠ざかっていくことになる。これからの小売店は本来それが持つ周辺部の消費者に奉仕するというか、貢献するものかを作りだしていくべきだろう。すなわち、取引商品やそれにまつわるサービスをを通じて、地域社会に貢献し、そこに居住する消費者に店の存在価値を十分に認められてこそ繁栄の道があるといえよう。

この場合の地域社会といつても何もひとつの県や都市といった広い範囲のものではない。近隣型小売店が持つ商圏範囲は、せいぜい半径二〇〇メートル程度であり、その中でも主力となるのは、半径一〇〇メートルの地域といわ

近くても遠ざかる

欠陥をなくそう

また、消費者側からいえば、近

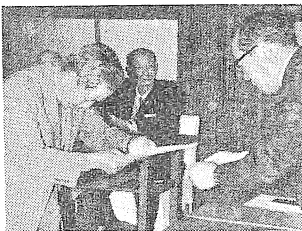
老人交通安全推進員が誕生

20人に委嘱

長浜町も県道の国道昇格など道路網整備が着々と進められようとしていますが、相変わらず減少しないのが交通事故。ちょっとしたミスから大事故、惨事を招く例があつとを断ちません。中でも子どもやお年寄りの事故が目立ってきています。そこでお年寄りの交通安全はお年寄り自身の手で守ってもらおうと、長浜町交通安全推進協議会(会長・菊地町長)と大洲警察署では各老人クラブの会長さん方をお願いし、十月二十四日町体育館会議室で「老人交通安全推進員」の委嘱式を行ない委嘱状を手渡し、自主的推進活動をお願いしました。

また席上、大洲警察署長から①人命を軽視する不心得なドライバーが多い②安全施設の不備③歩行者の防衛意識も十分でない④などの指摘があり、交通事故に対する意識の低さを知らされました。委嘱された二十名の推進員は次の通り。

- 浜上玄房、堺弥三衛、上田弥助、橋本守雄、西岡丑太郎、二宮兵作、久保正洲、工藤国夫、岡崎愛次郎、水口光男、植村基、徳永鹿太郎、加藤敏一、二宮政夫、亀田四郎、児玉徳五郎、一宮虎之進、後藤志雄、清水広右衛門、高橋仙三。



委嘱状を渡される老人クラブの会長さん

表彰

このような、ごく限られた商圏
 範囲内の消費者が、自分の店に何
 を求めているのか、自分の店に買
 いにきたり、こなかったりするの
 はなぜか、その欠陥を見つけたし
 解決する方法を具体的に実行して
 いけばよいのである。そのため
 は、この限られた狭い商圏の地域
 に深く根を下ろし、消費者の日常
 生活と密着しておりさえすれば、
 必ずしも困難ではない。

とくに食料品などは地域差の大
 きい商品であるだけに、微妙な味
 覚や嗜好(しー)の地域性を把握
 して、キメの細かい店作りを心か
 けていくべきではなからうか。

なお、「消費者の求めるものを
 仕入れる」という本来の考え方に

もどることも大切である。売る側
 である店の立場からだけ考え、実
 行している経営では、今後の繁栄
 は考えられない。

近隣型小売店をめぐる経営環境
 は、消費者の価値観の多様化によ
 る欲求やショッピングセンターの
 進出、さらには人口流出などきわ
 めて複雑かつ厳しいものが見られ
 る。また、昨冬の石油高騰以来、
 モノ不足経済下における小売店の
 あり方、狂乱物価といわれる昨今
 の値上げムード下で小売店の果た
 す役割など社会的な課題も投げか
 けられている現である。

百貨店、ビッグストア、大型専
 門店、さらには都心部の商店街な
 どではその資本力や人々の能力

次の方々および
 団体は社会福祉事
 業などの飛躍的前
 進に貢献したこと
 により、十一月八
 日、長浜町体育館
 で開かれた第九回
 長浜町社会福祉大
 会の席上、町長や
 同協議会会長から
 表彰されました。

【町長表彰】
 ▽社会福祉功勞
 者表彰Ⅱ(一般表
 彰)谷本コトミ、
 浜田フミエ、(以
 上長浜)、宮田ツ
 ルヨ(出海)。

▽区長多年勤続表彰Ⅱ金子芳
 枝(長浜七区)森茂夫(同一一区)
 金橋寿幸(一七区)、明閑定市
 (同一二区)、鈴木正一(同一四
 区)、西村護(同一八区)、新山月
 津(同一〇区)、沢井太郎(同一



地域社会の福祉事業に活躍され表彰
 を受ける功勞者

七区)、中野茂明(同一三九区)、
 藤淵沢馬(同一四六区)、山本仁左
 衛門(青島)、横道政雄(黒田)
 奥田卯三郎、佐々木庸一(以上沖
 浦)、東福栄、矢間沢衛、服部新
 太郎(以上今坊)、峰脇藤一郎、
 下坂馬太郎(以上櫛生)、込岡齊
 (惠積)、二宮政夫(上老松)、
 山本政雄、二宮邦、米岡喜一郎
 (以上豊茂)、児玉徳五郎、玉井
 勝義、福村禪教(以上白滝)、宇
 都宮正利、徳田平八郎、城本音越
 (以上戒川)、中田利久(大越)

を十二分に發揮し、これらの時代
 を先取りする経営を積極的に進め
 ていくことが可能だ。

最後に、近隣型小売店の存立
 基盤は「近隣住民」であり、その
 「近隣住民」が望んでいるものの
 うち、どれを満足させることがで
 きるのかといったキメの細かい
 経営が要求される。しかも、今ま
 での経営は、どうしたら売れるか
 といった販売技術的な面ばかりを
 求めてきた。しかし、これからは
 真の意味での「消費者中心の指
 向」に基づく経営意識があつてこ

対立的姿勢では ダメ

これらの販売技術が生きてくる
 ことを自覚しなければならぬ。
 こういった意味で技術があるに
 越したことはないが、それよりも
 「近隣住民」とともに生活空間を
 形成するということが、すなわち店
 と客の対立関係でなく、共にその
 地域の生活者として結び合ってい
 く姿勢が必要である。自分たちが
 この地域の生活者であるという
 自覚をもってこそ「近隣小売店」
 の存続、発展が約束されると思わ
 れる。

▽民生児童委員多年勤続表彰Ⅱ
 宮本幹之進、池田帝子(以上長浜)
 服部ミドリ(今坊)、政所千勢子
 (櫛生)、加納ミツル(須沢)本
 田信子、前野久雄(以上出海)、
 徳田敬四郎(下須戒)、三井セツ
 コ(上老松)、上田ミツ子(白
 滝)。

▽健康優良老人Ⅱ上田高生(長
 浜鶴亀会)、市川藤太郎(青島老
 友会)、登尾進之丞(今坊寿会)
 愛野末、宇都宮与一(以上出海明
 友会)、向井定、西村民枝(以上
 大和老松会)、山本キミエ(大和
 末広会)、大下幸弘、西村コト
 (豊茂長寿会)、中岡恒太郎(白
 滝白寿会)、後藤忠雄(戒川明治
 青年会)。

▽献血運動功勞感謝Ⅱ丸井美都
 留(長浜七区)次家利和(同一三
 区)、橋本淑子(同一五区)田淵
 君代(同一二区)、米田久美子(同
 二三区)、中島裕(同一五区)、
 武田利幸(同一三三三区)、山下イト
 ノ(黒田)、成正、宮脇ミツエ、
 二宮美喜子、浪本満子(以上沖浦)
 津田龍雄、山根勇一(以上今坊)

高田美香、政所千勢子、大成利男
 (以上櫛生)、和田久子、和田永
 吉、塩村美和子、平野巖(以上出
 海)、藤岡恒子、泉田幸雄、森岡
 章江、小泉周(以上下須戒)、谷
 浦一夫、山本トラ子、三井セツ
 コ、松田重高(以上上老松)、上
 田信子、増田公介、久保多寿子
 (以上豊茂)沼田桃子、都築毅、
 紀伊正子、叶本正、武智幸男、松
 岡梅若、寺尾テル子、出淵八重子、
 木下哲、向井千代子(以上白滝)
 宮本増憲(戒川)、清水満秋(鹿
 友永樹子、楠野茂利(以上役場職
 員)。

▽社会福祉協議会会長表彰
 謝川上田重喜(長浜九五区子供会
 (下須戒)、明治青年会(戒川))

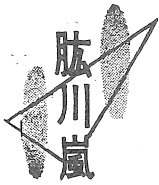
【町長・協議会会長表彰】
 岩城学、石戸谷ヨシエ、酒井義
 房、玉井係市、中伊重市、福積アヤ
 コ、久保七郎、谷田満弘(以上長
 浜)、矢野隆男(仁久)、熊本政
 芳(黒田)、成正、二宮英二(以
 上沖浦)、亀井幸、奥村篤則(以
 上青島)、中野健蔵(黒田)、菊

豊茂、櫛生で活
 発に意見、要望
 お茶懇・行政連絡会
 長浜町は十月二十三、二十四日
 の二日間、豊茂および櫛生で県の
 今年度お茶の間懇談会と合わせ第
 三回行政連絡会を開きました。
 会には住民の方の生の声を聞き
 生活環境改善に役立てるよう県側
 から八幡浜事務所長以下十一人、
 町は町三役ほか各関係課長が全員
 出席し道路問題、福祉行政、教育
 問題など生活に密着した熱っぽい
 意見や要望を聞きました。
 なお同会に前後して町制作の開
 発記録映画「新しき道程」(16ミ
 リカラー・三十分)を上映、好評
 を博しました。

地吉太郎(櫛生)、上田ツル子
 (下須戒)、大本春明 神山謙仁(以
 上豊茂)、上田陸夫、小石玉子、
 新家千鶴、向井輝子(以上白滝)

東豊さん
 白滝の東豊さん(七七)は十月
 二十五日、松山市民会館で開かれ
 た愛媛県農業会議二十周年記念大
 会の席上、自作農創設で数多くの
 功績を挙げた他の農業委員の模範と
 なり県知事の表彰を受けるとも
 に、永年勤続農業委員として農業
 会議から表彰されました。

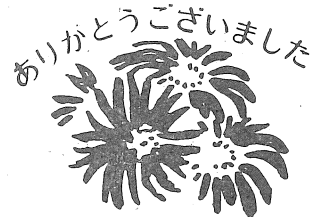
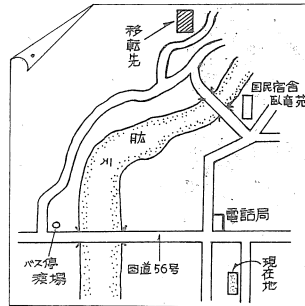
大本春明さん
 大成 淳さん
 豊茂の大本春明さん(五三)と
 大成淳さん(四九)は、建物共済
 事業に対し多年にわたる主旨の徹
 底と加入推進に貢献したことによ
 り、十一月八日、松山市の県立農
 業大学校講堂で開かれた建物共済
 二十五周年記念事業推進大会の席
 上、愛媛県農業共済組合連合会会
 長から表彰されました。



夏の天国長浜も冬は嵐と荒波の
 厳しい季節に一変、天の配まこと
 に妙である。大自然に備わること
 の大摂理は人間の営みにもまた同
 じように現われる理である▲物価
 狂乱、経済不況、政界混迷とこの
 ところ日本は正に長浜の冬さなが
 らの厳しい様相である▲学校の卒
 業式では校長の訓示に社会の荒波
 にたえ、これを乗り切る覚悟とい
 う昔の紋切り型の文句が必ず入
 っていたし、結婚披露の祝辞には、
 人生は楽しいことばかりではな
 く山坂もあり荒き波風のあるこ
 とも二人で共に乗り切る覚悟を、
 とさいさい聞くことばである ▲
 だが日本人、大方は荒き波風など
 あってはならぬもののような甘い
 考えに浸り切っておりはしないか
 ▲厳しさ苦しさは冬のごとくまわ
 りまわりにやってくるものである
 また、この厳しさに遭い、鍛えら
 れることがなければ決して強くな
 ることもできない。冬来りなば春
 遠からじ、冬の風雪波浪に鍛えら
 れ、一陽来福春の成長に十分備え
 るすがた、あにただに山川草木の
 みならず人生の営みまた然りとせ
 ずばなるまい▲長浜町民は他の周
 辺のどの町民住民よりも大自然か
 らこの大理法を教え続けられてい
 るはずではないか。苦難に堪える
 ことも伸長発展することも他のど
 こにも負けない町民となろうでは
 ないか。

大洲税務署は庁舎新築工事のため十一月二十七日からしばらくの間、大洲市柚の木字富士九四七の旧愛媛帝京短大校舎(下図)の仮庁舎で執務しています。
 なお電話は〇八九三二(四)三
 一五〇一八。

税務署が仮移転



寄付

- 〇小浦 (五) 地区住民 〇扇風機他十
- 〇四品目 〇七十二点、茶碗ほか
- 五十五品目を長浜町小浦集会所へ。
- 〇長浜二十三区の松本清さん(三九)：電気オルガン(中古品)一台を養護老人ホーム白山園へ。
- 〇櫛生の宝生芳正さん(二四)：現金一万円を櫛生公民館へ。
- 〇新居浜市の二四岡登さん(長浜出身・五六)：現金一万五千元、白滝の向井輝市さん(三九)：現金三万円、櫛生の宝生芳正さん(二四)：現金九万円をそれぞれ町社会福祉協議会へ
- 〇大和保育所母の会：白黒テレビ17型一台(四万六千元)を大和保育所へ。
- 〇櫛生小学校PTA：「視聴覚器材購入資金に」と現金三十八万円を櫛生小学校へ。

火災のシーズンです。

火の用心

- | 住所 | 氏名 | 婚姻届時年齢 |
|------|----|---------|
| 〇沖浦 | 猪俣 | 由美(二二) |
| 〇東京 | 猪俣 | 由美(二二) |
| 〇松山市 | 近藤 | 澄江(二四) |
| 〇沖前 | 清水 | 恵美子(二六) |
| 〇沖浦 | 中上 | 満枝(二四) |
| 〇下須 | 宮脇 | 初恵(二八) |
| 〇長浜 | 橋本 | 正真(二七) |
| 〇八幡 | 宮本 | 真子(二八) |
| 〇長浜 | 宮村 | 精子(二二) |
| 〇長浜 | 宮岡 | 精子(二二) |
| 〇長浜 | 矢野 | 静江(二五) |

結婚

10月長浜町役場届出分(敬称略)

湊文明・由美さんのカップル

- | 住所 | 保護者氏名 | 続柄 | 児名 |
|-----|-------|-----|----|
| 〇長浜 | 石住 | 武俊 | 展子 |
| 〇長浜 | 合田 | 正憲 | 二女 |
| 〇長浜 | 菊地 | 秀雄 | 長男 |
| 〇長浜 | 清田 | 清進 | 長女 |
| 〇沖浦 | 百瀬 | 清 | 長女 |
| 〇今坊 | 中伊 | 勲 | 長男 |
| 〇櫛生 | 柴田 | 三男 | 長男 |
| 〇穂積 | 菊地 | 登喜生 | 三男 |
| 〇豊田 | 勝敏 | 長女 | 幸江 |
| 〇豊松 | 順二 | 長女 | 輝美 |

お誕生おめでとう!!

10月届出分(敬称略)

〇大洲市	西川	敬子(二七)
〇山口県	高富	ともえ(二四)

年賀状は
 なるべく早く

12月28日
 ゆづりは
 まき

22日(木)まで
 22日(木)まで
 22日(木)まで

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
 美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう。

	11月1日現在	前月との比較
人口	13,966人 (男 6,628人 女 7,338人)	9人増 (3人増 6人増)
世帯数	3,957世帯	1世帯増



- | 住所 | 氏名 | 死亡時年齢 |
|-----|----|---------|
| 〇長浜 | 二岡 | エリノ(八六) |
| 〇長浜 | 玉本 | マツヨ(九三) |
| 〇青島 | 後藤 | 悦三(七五) |
| 〇櫛生 | 谷井 | 増弥(八〇) |
| 〇櫛生 | 宝生 | 武義(五〇) |
| 〇出海 | 成本 | ヤスエ(七四) |
| 〇豊茂 | 藤淵 | 栄松(七五) |
| 〇白滝 | 鎌田 | マスヨ(七五) |
| 〇戒川 | 二宮 | 年弥(九一) |

おくやみ

10月届出分(敬称略)

〇白滝	久保	美千夫	長女
〇白滝	窪	茂	長男
〇白滝	山本	房子	長女
〇白滝	友美	友美	友美